

---

# ぱらぱらぱらぱら

シグレヤン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ぱらぱらぱらぱら

### 【Zコード】

Z3418BA

### 【作者名】

シグレヤン

### 【あらすじ】

なんか病んでみました。

キミは優しく僕の頭を撫でた。

僕ら以外何も。

もう、誰もいない。

もつと早くここにこれたらよかつたのに

ああ、なんて綺麗で、優しくて、穏やかな世界なんだろう。

二人だけの部屋。二人だけの色。二人だけの音。二人だけの世界。

彼女の手の上で僕の顔は笑っていた。

キミは血で染まつた真つ赤な部屋でそつと優しい天使のよつな笑  
を浮かべた。

僕の頭がキミの腕のなかにある。

僕の胸が椅子の上にある。

僕の両手が部屋の真ん中へんにある。

僕の右足が部屋の左側のすみつこにある。

僕の左足が右足の反対らへんの位置にある。

僕はもう、冷たくなつてたけど、キミに微笑んでいた。

ああ、もう一人じゃない。

これからはずっと二人ぼっち

ここは楽園だ。

もう、僕たちは一つだ。

僕たちは今まで、無理やり自分の体に閉じ込められていた。

でも、もう僕たちを阻む壁も、肉体もない。

もう一人の魂はひとつになった。

僕たちは一人で一人。二つの魂で一つ

もう、なにも怖くない。

もう…寂しくなんてない。

さよなら

(後書き)

あ、えと、「メンナサイ

読んでいただきありがとうございました。  
「意見」「感想」「指摘」「批評」、誤字脱語報告や、たりよつとした一言など、いただけると嬉しいです!!

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3418ba/>

---

ばらばらばらばら

2012年1月8日22時52分発行